

このジャーナルがめざすもの

2001年 1月

編集委員長 池田輝政
編集委員 近田政博
中井俊樹
井手弘人

われわれは、ジャーナル『名古屋高等教育研究』の創刊にあたり、以下の事を確認する。

ミッション

新しいクオリティへの挑戦

価値基準

- ・学会誌とは異なるクオリティを追求する
- ・名古屋大学コミュニティに貢献する
- ・世界のスタンダードを意識する

編集方針

- ・アクションリサーチによる研究開発と理論化をめざす
- ・世界的文脈から名古屋大学の教育改革課題を明らかにし、改革の推進に寄与する知見を提供する
- ・高等教育のマネジメントに関する課題を明らかにする
- ・名古屋大学以外の多様な読者層にも配慮した編集をする

目 次

このジャーナルがめざすもの..... 編 集 委 員 会

[特集 名古屋大学におけるもう一段の教養教育改革]

これまでの成果と今後求められるもの.....	浜田 道代 1
基本主題科目の実践と課題.....	茂登山 清文11
情報とヴィジュアル・コミュニケーション		
総合科目の実践と課題.....	高倍 鉄子21
基礎セミナーの実践と課題.....	黒田 光太郎25
言語文化科目の実践と課題.....	福田 真人35

[研究論稿]

コスト効果分析法に基づく授業研究法の開発研究	池田 輝政 近田 政博...45 中井 俊樹 井手 弘人
On the Use of Performance Indicators in Japan's Higher Education Reform Agenda.....	Darrell R. LEWIS67 IKEDA Terumasa Halil DUNDAR
日本の高等教育改革における実績指標の利用に関して	ダレル・ルイス99 池田 輝政 ハリル・ダンダー (訳：池田 輝政)
The Transformation of a University and It's Faculty of Education: The Case of Minnesota	John J. COGAN123
大学改革と教育学部：ミネソタ大学の事例.....	ジョン・コーガン.....149 (訳：中井 俊樹)

[特別寄稿]

高等教育研究センター創設雑感.....	馬越 徹169
大学改革と高等教育研究		

[教育資料]

ベトナム教育法 (翻訳)	近田 政博183
(監修：ヴォ・ヴァン・セン)		

編集要項	編集委員会
------------	-------

特 集

名古屋大学における
もう一段の教養教育改革

研究論稿

特別寄稿

教育資料

名古屋高等教育研究 編集要項

2001年1月1日

編集委員会

名古屋大学高等教育研究センター（以下「センター」という）は、『名古屋高等教育研究』を編集・刊行するために以下の要項を定める。

1. 名 称 : 『名古屋高等教育研究』とする
2. 英語名称 : Nagoya Journal of Higher Education とする
3. 刊行期日 : 年1回、毎年1月末日に刊行する
4. 編集委員会 : センター教官をもって組織する
5. 編集委員長 : センター教授をもって充てる
6. 事務局 : 編集委員会事務局をセンター内におく
7. 執筆者 : 次のいずれかの条件を満たす者
センター教官および客員教官
名古屋大学の教職員及び大学院生
その他、編集委員会が認めた者
8. 構成
特 集 : 高等教育の特定テーマに関する寄稿論文
研究論稿 : 高等教育に関する研究論文
研究資料 : 内外の高等教育に関する資料
その他 : 編集委員会の判断による
9. 言語 : 原則として、日本語および英語とする
10. 体裁 : A5判横組みとする
11. 執筆規定 : 別に定める
12. 配布先 : 別に定める
13. その他 : その他必要な事項は、編集委員会がこれを定める

名古屋高等教育研究 第1号

Nagoya Journal of Higher Education vol. 1

2001年1月

発行 名古屋大学高等教育研究センター

〒464 - 8601

名古屋市千種区不老町

電話 052 - 789 - 5696 (事務室)

F A X 052 - 789 - 5695